

- 1992 2001年・地球ウォッチングクラブ・にしのみや (EWC) 誕生
EWC環境パネル展 開催
- 1995 環境省「こどもエコクラブ事業」スタート (西宮市のEWC事業をモデルにしている)
阪神淡路大震災 (環境パネル展中止)
- 1998 「エコカード・エコスタンプシステム」を市内全小学生 (約24000人) 対象に 導入
- 2000 「アースレンジャーファミリー認定」  
「エコ・トレード活動」 導入
- 2001 「エコ・メッセンジャー活動」 導入  
第3回こどもエコクラブアジア太平洋会議
(環境省、兵庫県などと共催で実施)
- 2002 2011年・地球ウォッチングクラブ・にしのみや (EWC) 再スタート
- 2003 西宮市環境学習都市宣言 
- 2004 「アースレンジャー6」 認定スタート
- 2005 中学生以上を対象とした「エコアクションカード」スタート 
「エココミュニティ情報掲示板」 運用開始
- 2006 環境省「国連持続可能な開発のための教育の10年促進事業」モデル地区に採択
- 2007 幼児対象「ちきゅうとなかよしカード」モデル事業としてスタート 
エコカードが低・中・高の3種類から、各学年に応じた6種類へ
- 2011 エコアクションカードを
持続可能な地域づくり「市民活動カード」に名称変更
- 2012 2021年・地球ウォッチングクラブ・にしのみや (EWC) 再スタート
- 2020 家庭で取り組む「エコカード限定版・エコチャレンジブック」配布 
新型コロナウイルス感染拡大 (EWC環境パネル展中止)
- 2021 「エコカード特別版・エコアクション手帳」配布 
- 2022 2031年・地球ウォッチングクラブ・にしのみや (EWC) 再スタート
- 2023 西宮市環境学習都市宣言20周年